

【伝統とSDGsの融合】海からのメッセージを芸術に！

漆塗りで未来を創る！ワークショップ&講演会 日程変更

令和8年2月2日

京丹後市立網野中学校生徒会執行部

本企画は、京丹後市学びの変革推進事業補助金制度を活用し、昨年度実施した大学連携の取組（七宝焼き出前授業など）で培ってきた、生徒の学習意欲向上と主体的な学習態度の育成をさらに深めるものです。伝統工芸の技術と現代社会の課題（SDGs）を結びつける体験を通し、中学生が将来について積極的に向き合うための「マインドセット」を養うことを目的としています。

以下の内容につき幅広く広報、取材等いただきますようお願いいたします。

なお諸事情により 1月24日開催からの日程変更となっています。

記

1 日時 令和8年2月11日（水 祝日） 13：30より15：00

2 場所 京丹後市立網野中学校 会議室（予定）

3 ねらい

- ・京丹後市の深刻な人口減少という現状と、変化する社会環境にどう向き合うべきかを考える。
- ・伝統文化とSDGsを関連づけながら、働くことの意義を理解する。
- ・将来に向けた挑戦する姿勢を育成する。
- ・地域・地元と自分自身の将来を重ねて見通し、「何が必要なのか」を考える機会とする。

4 内容 I 講演 テーマ『仕事に対する思い・マインドセットについて』
伝統文化「漆」の現状に触れつつ、柔軟な思考や行動に繋がる「マインドセット」の必要性について、講師ご自身の経験談をもとに学びます。

II 体験 事前学習で漆の知識を学んだ上で日本の伝統技術である「漆塗り」を体験。
また、流木を活用した流木アートを作成する。

5 対象 本校生徒 30名程度

6 ゲスト紹介

伝統を革新する塗師 中川 喜裕 様（GNU urushi craft / 塗師・箔押師）
滋賀県長浜で文化4年（1807年）創業の老舗「カネイ中川仏壇店」の
5代目。伝統技術の継承に励む一方で、愛用品やキャンプギアに漆を施す
「無料漆プロジェクト」や、漆をより多くの人に届けるプロジェクト「GNU」
を立ち上げるなど、伝統の枠を超えた新しい挑戦を続けておられます。
生徒たちは、中川様の柔軟な発想と熱い思いから、大きな刺激と学びを得ることでしょう。



問い合わせ先

〒629-3101

京都府京丹後市網野町網野 2696 番地

Tel 0772-72-1030

Fax 0772-72-1031

amino-jhs@kyoto-be.ne.jp

<http://www.kyoto-be.ne.jp/amino-jhs/>

担当 教頭：伊東 特別活動部：山本